

司法試験委員会会議（第174回）議事要旨

（司法試験委員会庶務担当）

1 日時

令和4年10月19日（水）14:00～15:00

2 場所

法務省司法試験考査委員室

3 出席者

- 司法試験委員会
（委員長）佐伯仁志
（委員）太田秀哉、沖野眞已、佐久間佳枝、高橋美保、富所浩介、三角比呂（敬称略）
- 司法試験考査委員候補者選定等部会委員 中村功一
- 司法試験委員会庶務担当（法務省大臣官房人事課）
佐藤剛人事課長、三谷真貴子試験管理官、松田智史人事課付

4 議題

- (1) 司法試験考査委員候補者選定等部会における協議について（報告・協議）
- (2) 令和4年司法試験予備試験論文式試験合格者の決定等について（協議）
- (3) 令和5年司法試験・司法試験予備試験考査委員の推薦について（協議）
- (4) 令和4年司法試験予備試験考査委員の推薦について（報告・協議）
- (5) 司法試験考査委員候補者選定等部会委員の選任について（協議）
- (6) 令和4年司法試験の結果について（報告）
- (7) その他（報告）
- (8) 次回開催日程等について（説明）

5 資料

- 資料1 令和5年司法試験考査委員推薦候補者名簿
- 資料2 平成31年以降の司法試験考査委員の体制についての検討結果
- 資料3 令和5年司法試験考査委員及び司法試験予備試験考査委員推薦候補者名簿
- 資料4 令和4年司法試験予備試験考査委員名簿
- 資料5 令和4年司法試験予備試験考査委員推薦候補者名簿
- 資料6 司法試験考査委員候補者選定等部会委員名簿
- 資料7 令和4年～平成18年司法試験受験状況
- 資料8 司法試験実施年別合格者一覧
- 資料9 令和4年司法試験法科大学院等別合格者数等（合格者数順、合格率順、直近修了者・直近合格者合格率順）
- 資料10 法科大学院等別受験者数・合格者数調（平成29年度～令和3年度修了者・予備試験合格者）
- 資料11 法科大学院等別受験者数・合格者数調（平成29年度～令和3年度修了者・予備試験合格者合格率順）

- 資料12 法科大学院等別受験者数・合格者数調（平成29年度～令和3年度修了者、既修・未修別）
- 資料13 司法試験最終合格者数における法学部系・非法学部系の別
- 資料14 令和4年司法試験総合点別人員調（予備試験合格者、合格率が全体の合格率以上の法科大学院8校の受験者、同半分以下の法科大学院30校の受験者）
- 資料15 令和4年司法試験総合点別人員調（既修・未修別）
- 資料16 受験回数別平均点（平成30年～令和4年）
- 資料17 令和4年司法試験男女別受験状況・平均点等
- 資料18 令和4年9月6日付け札幌弁護士会会長名「司法試験合格者数を直ちに減員することを求める会長声明」
- 資料19 令和4年9月12日付け長野県弁護士会会長名「令和4年司法試験合格発表についての会長声明」
- 資料20 令和4年9月22日付け仙台弁護士会会長名「司法試験合格者数のさらなる減員を求める会長声明」
- 資料21 令和4年9月27日付け埼玉弁護士会会長名「令和4年度司法試験合格者発表を受けての会長談話」
- 資料22 令和4年9月27日付け兵庫県弁護士会会長名「令和4年司法試験最終合格発表に関する会長声明」

6 議事等

(1) 司法試験考査委員候補者選定等部会における協議について（報告・協議）

○ 司法試験考査委員候補者選定等部会の検討結果の報告概要

司法試験考査委員候補者選定等部会から、令和5年以降の司法試験考査委員体制について、同部会での検討の結果、資料2に示された方針を維持することとした上、問題作成を担当する令和5年司法試験考査委員候補者（法科大学院において現に指導している者）について、各候補者の適格性及び所属法科大学院における再発防止策の実施状況の調査を踏まえた選定結果として、資料1の36名を選定したことが報告された。

また、同部会から、協議においては、資料2の「4」のとおり、「出題内容漏えい事案が司法試験の公正性・公平性に対する信頼を根底から損なうものであり、同種事案の再発を決して許してはならないとの認識が薄れることのないよう、引き続き、司法試験委員会、法科大学院及びその教員である考査委員のそれぞれが各般の再発防止策を確実に履践するとともに、司法試験委員会において、これらの運用状況を注視し不断の検証を行うことを求めるものである。」との記載どおり、再発防止策が確実に履践されるなどしていることを確認したことが報告されるとともに、今後も司法試験委員会において各般の再発防止策の運用状況について配意されたい旨の意見が報告された。

さらに、同部会から司法試験委員会に対して令和4年司法試験考査委員候補者選定に関する報告を行った昨年7月26日以降、司法試験考査委員の不適切行為に関する通報窓口への通報に関し、不適切行為の疑いが認められるようなものはなかったことが併せて報告された。

○ 当委員会における協議の結果

協議の結果、資料2の方針を基に、令和5年司法試験考査委員の推薦を行うこととされ、あわせて、司法試験委員会における漏えい事案の再発防止策の一環として、任命後

に、司法試験考査委員に対し再発防止のために注意を喚起する措置を引き続き講じるべきであるとの意見で一致した。

- (2) 令和4年司法試験予備試験論文式試験合格者の決定等について（協議）
 - 事務局から、令和4年司法試験予備試験論文式試験受験者からの申立について報告があり、協議の結果、特段の対応はしないこととされた。
 - 令和4年司法試験予備試験論文式試験について、司法試験予備試験考査委員会議の判定に基づき、総合点255点以上の481人を合格者とすることが決定された。
 - (3) 令和5年司法試験・司法試験予備試験考査委員の推薦について（協議）
 - 令和5年司法試験考査委員及び司法試験予備試験考査委員として、資料3記載の者を法務大臣に推薦することが決定された。
 - (4) 令和4年司法試験予備試験考査委員の推薦について（報告・協議）
 - 委員長から、令和4年司法試験予備試験考査委員として、資料4記載の者を法務大臣に推薦することについて、司法試験委員会議事細則第6条第1項に基づき、書面等により各委員から意見を徴した結果、了承され、令和4年10月5日付けで委員会の議決としたことが報告された。
これに関し、事務局から、資料4のとおり、司法試験予備試験考査委員に推薦された者が同月19日付けで法務大臣から任命されたことが報告された。
 - 令和4年司法試験予備試験考査委員として、資料5記載の者を法務大臣に推薦することが決定された。
 - (5) 司法試験考査委員候補者選定等部会委員の選任について（協議）
 - 司法試験考査委員候補者選定等部会委員として、資料6記載の者を選任することが決定された。
 - (6) 令和4年司法試験の結果について（報告）
 - 事務局から、令和4年司法試験の結果について、資料7ないし資料17に基づき報告された。
 - (7) その他（報告）
 - 事務局から、札幌、長野県、仙台、埼玉及び兵庫県の各弁護士会から司法試験委員会宛てに提出された資料18から資料22について報告された。
 - (8) 次回開催日程等について（説明）
 - 次回の司法試験委員会は、令和4年11月16日（水）に開催することが確認された。
- （以上）